

かもめだより

令和8年3月16日
認定こども園 星ヶ丘二葉園
かもめ組

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。冬に植えたチューリップの芽が出てきたことをに気付く、「何色が咲くかな」「ピンクがいいな」などと子どもたちの会話が聞こえてきます。

かもめ組で過ごすのも残りわずかとなりました。子どもたちと一緒に一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。

春

緊張した表情で新しい水色の名札を付けていた子どもたち。ドキドキの中にも笑顔が見られ、これから始まる一年間ワクワクしている様子でした。5月に始まったハーモニカ。吹く・吸うのコツが掴めず苦戦していることもありましたが、音が出るのが嬉しく、何度も挑戦していました。5月には夏野菜を、6月には大豆の種を植えました。優しく声を掛けながら水やりをしたり、日に日に大きくなっていく野菜に目を輝かせていました。この時期のブームはウノとトランプ。

トランプのスピードでは保育者が本気で挑んでも勝てないほどでした。



芋掘り

大豆の収穫



体育指導

秋

なかよしグループでの生活が終わり、クラスのお友だちとの再会を喜び、夏前よりもブロックやごっこ遊びで同じ遊びを共有するなど、友だち同士での関わりが深くなったように思います。ハルーンでは全員で息を合わせることを意識したり、体育指導ではお友だちが行っているときに拍手を送る姿も見られるようになりました。運動会では体操、かけっこ、ハルーンを披露しました。子どもたちが何よりも楽しみにしていた親子競技では保護者の方と一緒に大きなパンツの中に入り、嬉しそうでした。

夏

暑い日が続いた夏。水遊びを待ち望んでいた子どもたちは、友だち同士で水を掛け合ったり、プールに入り水しぶきを上げて泳ぎました。なかよしグループの生活では、かなりや組の様子を見て掃除や保育者の手伝いをしたり、はと組の着替えや帰りの支度を手伝う姿が増えていきました。お茶をこぼしてしまったら雑巾を持ってきてあげたり、こんな時はどうすればよいのか声を掛けて教えてあげる優しいかもめぐみでした。



水遊び、泥遊び



遠足



味噌作り

冬

寒くなってきましたが、子どもたちは元気いっぱい。戸外ではドロケイとドッジボールにお友だちや保育者を誘って思いっきり体を動かしました。発表会ではオペレッタ、合唱、合奏を披露しました。全員で一つの物を作り上げていく達成感や喜びを感じることができました。そして、再びハーモニカブームが到来！朝や夕方の時間に元気な音で演奏しています。また、駒を回したり、制作や折り紙も人気でした。

4月からの1年を振り返ると、あっという間だったなと感じますが、子どもたちは毎日の園生活で様々なことに挑戦し、嬉しい、楽しい、悔しいなどたくさんの表情を見せてくれました。そんな子どもたちの表情や成長を保護者の方々と一緒に見守ることができて大変嬉しく思います。

一年間ご理解、ご協力ありがとうございました。